

9月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。

## 市民生活

**市民憲章記念式典  
コミュニティ市民会議と  
共催する意義は**

議員 令和5年1月に、市とコミュニティ市民会議との共催で市民憲章記念式典を実施されるのですが、その意義を伺います。

コミュニティ推進室主幹  
市民憲章の制定と記念碑の建立に当たっては、市民、自治会や地区コミュニティ等の関係団体の、郷土・高槻への思いが込められており、改めて当時の思いを市民と共有し、市民憲章を普及・啓発する機会である式典をコミュニティ市民会議と共に開催することは非常に意義深いと考えています。

議員 式典を契機に、人口減少する本市のまちづくりを市民と一体となつて次の世代へと継承し、令和の時代にふさわしいまちづくりの取り組みをしてほしい。



▲市民や自治会等の郷土・高槻への思いが込められた市民憲章碑

## 行政

**対話支援機器  
設置計画と機器の選定は**

議員 窓口に対話支援機器を設置することですが、設置計画及び機器の選

定について伺います。

総務課長 市役所本館1階の高齢者や障がい者の来庁が多い、福祉部門の窓口を中心に約25台設置する予定です。また、個人情報を含む話がなされることもあるため、プライバシーに配慮できる機能を備えた機器を選定していく考えです。

議員 対話支援機器を使用された方からの評判もよく、機器が有用であることがはつきりすれば、他の施設の窓口へと設置を順に広げてほしい。

## 交通

**市営バス新路線  
開設の効果は**

議員 市営バスの新路線開設による効果について伺います。

交通部次長 安満遺跡公園並びに隣接する子ども未来館へのアクセスが向上するとともに、緑町や高垣町周辺の交通利便性も向上すると考えられます。

議員 イベントの開催時など、土・日・祝日を中心に多くの方が安満遺跡公園に来訪されていることから、市営バスの便数を増やしてほしい。



▲アクセスの向上が期待される安満遺跡公園

## 防災

**危機管理室分室  
設置の目的は**

議員 危機管理室分室を整備することですが、同分室を設置する趣旨や目的について伺います。

危機管理室主幹 近時の災害が切迫している状況に

ついて受援体制を強化するため、災害時の応援職員の出動場所等となるスペースを更に確保し、平時には、設立が進められている(仮称)市民防災協議会や、防犯協議会等の活動拠点として利用することで、安全・安心に向けた取り組みを推進するものです。

議員 大阪府北部地震の被災経験から分室の必要性は理解できるため、災害時の住民支援に向けて必要な整備を進めてほしい。また、防災・防犯に係る団体が同一施設内で連携しやすい環境にすることで、災害時も見据えた取り組みの更なる充実を図ってほしい。

